

読売SDGs新聞

ユース環境活動
発表大会 特別号
2024年度版

富士宮高校会議所

SDGs実践
「マスマス元肥（げんぴ）を
使って富士宮をマスマス
元気に！！」～地域の方々と
笑顔で持続可能な社会創りを
目指そう～

静岡県富士宮市のニジマス養殖量は日本一である。私たちは、ニジマスの残渣（ざんざ）と地元特産の朝霧牛の糞尿（ふんにょう）をコラボして堆肥（たいひ）化しマスマス元



肥を完成した。
この堆肥が有効な農産物を発見し、さらに二次加工してスイーツ等の製造を行い、ビジネスとして成立させることが持続可能な社会づくりに不可欠ではないかと考え実践した。

2025年（令和7年）
3月発行

〒100-8055

東京都千代田区大手町1の7の1

発行 読売新聞東京本社
イノベーション本部

☎03・3242・1111(代)